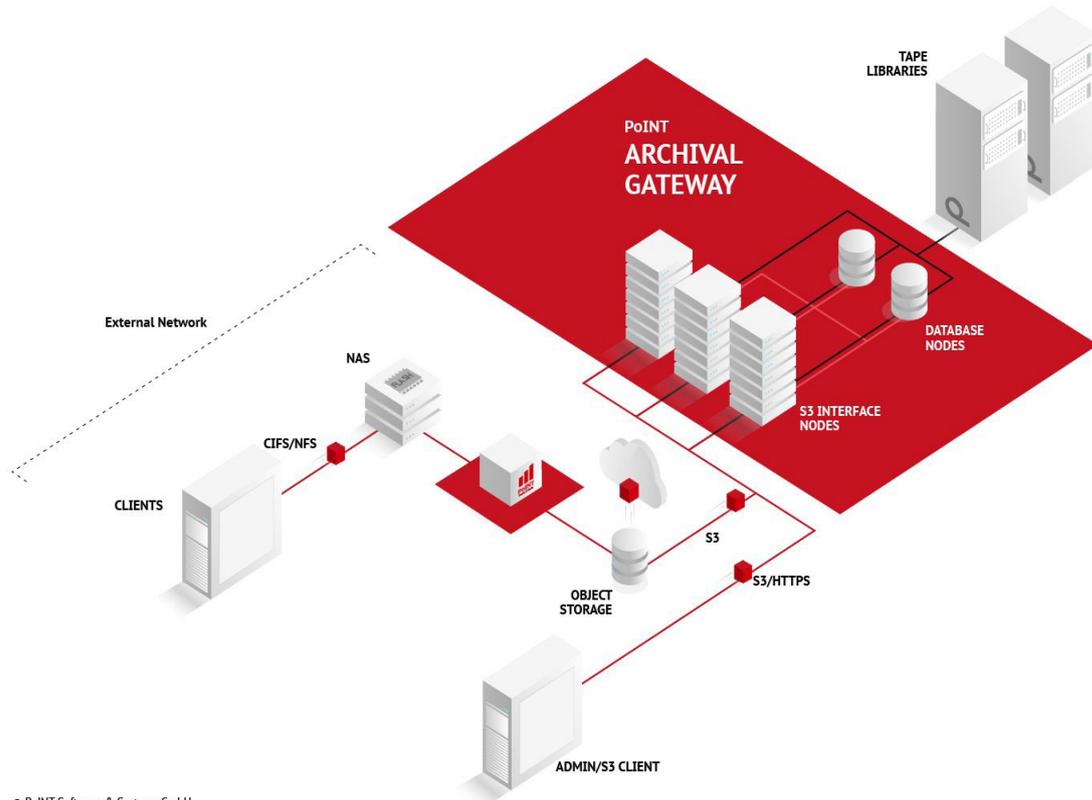


SSDやHDDを使用したストレージシステムは、非アクティブなデータで一杯です。これは、従来のNASだけでなくObjectストレージでも状況は同じです。ストレージシステムに何ヶ月間もアクセスされない、時には1年以上もアクセスされないデータを保存することは、エンタープライズリソースの無駄遣いです。これを回避するために、多くのNASとObject

ストレージは、AWS S3互換のインターフェイスを介してのアーカイブ機能を提供しています。これは、S3 Tieringと呼ばれます。非アクティブなデータはS3互換のストレージに移行され、アーカイブされます。PoINT Archival Gatewayは、S3互換でストレージシステムや通常のS3対応クライアントやアプリケーションからのデータを保存します。

S3 ARCHIVING TO TAPE

PoINT Archival Gatewayは、LTOを使用したライブラリーをサポートし、S3インターフェイスからのデータをLTOに記録します。データのリテンション管理やレプリケーション機能もあります。LTOテープは、バイト単価が安くHDDに比べて長期間のアーカイブとオフライン管理が可能です。



© PoINT Software & Systems GmbH

Objectストレージで、一番重要なプロトコルは、AWS S3で現在ではデファクトスタンダードです。PoINT Archival Gatewayは、AWS S3互換のサーバー機能を含み、送られて来たデータをLTOテープに記録します。S3 Tiering機能があるストレージシステムは非アクティブなデータを透過的にLTOテープにアーカイブ出来ます。PoINT Archival Gatewayは、S3ストレージシステムにLTOテープを一体化し統合することを実現します。PoINT Archival Gatewayはバックアップデータの保管にも使用出来ます。S3クライアントやS3対応のアプリケーションから直接データを保存することも可能です。

利点

- SSDとHDDストレージの有効活用 (NASとObject Storage)
- 法的なデータ保管の要件を満たすアーカイブを実現
- 3-2-1 backup strategyを実現
- ベンダーロックインからの開放
- IT向け投資コストの削減

特徴

- S3 compatible REST API
- データと管理のセキュリティ管理
- データ保存先での暗号化
- LTOライブラリーの直接サポート
- オフラインメディア管理

S3 REST API

PoINT Archival Gatewayは、デファクトスタンダードのS3 REST APIに準拠したインターフェイスで、S3に対応したストレージシステムやアプリケーションからのファイルの送受信を実行します。S3のMPU(Multi-Part-Upload)に対応し、必要なPUTサイズと分割数でクラスターを構成出来ます。

HIGH SCALABILITY AND HIGH AVAILABILITY

PoINT Archival Gatewayは、ノード単位での拡張が可能でシステムとデータ単位での冗長性を提供します。S3互換サーバー機能は、インターフェイスノードで提供されクラスターを構成することでノード間でのロードバランサー機能を提供します。データベースノードは、同期したレプリケーションとクラスターを構成することでフェイルオーバー機能を提供します。

COMPLIANT ARCHIVING

法的な規則に応じたデータ管理が必要なエンタープライズに対して、LTOテープストレージを長期間のアーカイブに使用出来ます。各種のデータ保管規定に応じた期間中のデータの改竄や削除からデータを保護します。

BACKUP COPY FOR OFF-LINE STORAGE

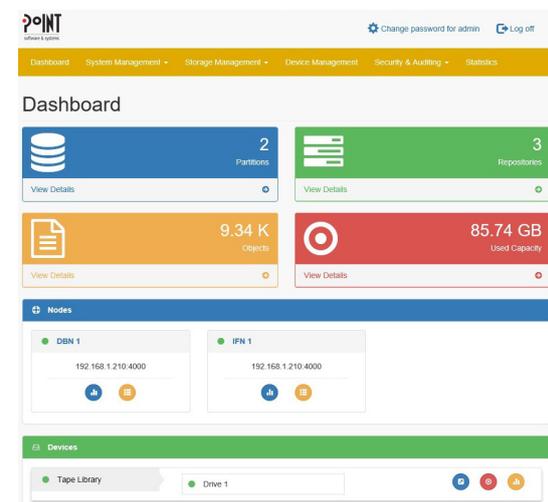
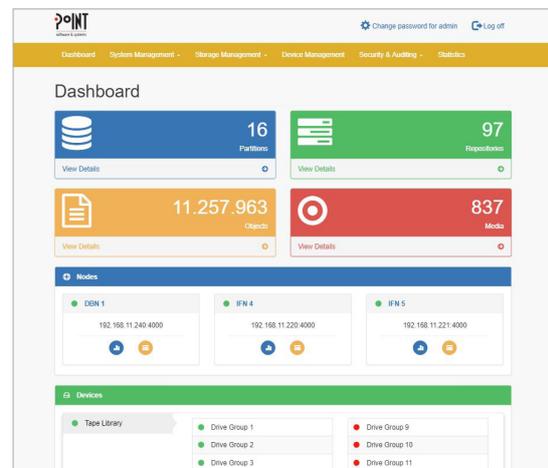
PoINT Archival Gatewayは、S3インターフェイスでLTOライブラリーに透過的にデータを読書き出来るのでHDDベースのストレージシステムはバックアップデータのオフライン保存先として活用することも可能です。

DATA RETENTION MANAGEMENT

PoINT Archival Gatewayは、長期間に及ぶビジネス上や法的な管理規則に応じたデータ保管の保存期間の管理を提供します。データの保管期間は、オブジェクトリポジトリ単位で指定し有効化出来ます。オブジェクトリポジトリ内のデータに対して変更可能な時期と保管期間に関するポリシーを定義出来ます。この機能で、企業内でのデータ保管規定を定義し、実行出来ます。

DATA AND MANAGEMENT SECURITY

PoINT Archival Gatewayの管理はWebベースの管理ツールとコマンドラインから実行出来ます。データへのアクセスは、AWS S3 APIに準拠しています。



TAPE SUPPORT

PoINT Archival Gatewayは、市場にあるほとんど各社のLTOライブラリーシステムをサポートしています。従って、ライブラリーシステムの入れ換えや増設も可能です。LTOカートリッジのバーコードでのオフライン管理や、保存されるファイルの日時によるバージョン管理も可能です。

Technical Information

Supported Tape Systems

- BDT
- Dell
- HP
- IBM
- Overland
- Quantum
- Qualstar
- Spectra
- Oracle
- Tandberg

Note: このリストは定期的に更新されて、新しいデバイスが追加されます。最新情報に関しては、PoINT社のホームページをご覧ください。

System Requirements

- Windows Server 2012R2 or 2016 (VMware supported)